JCI Morioka Values

2024特別号

【対談】金メダリストと描く、活力の循環を生み出し、挑戦の輪を広げることができる社会

南　一輝 × 山内　圭介

2019年　FIG体操ワールドカップ 種目別ゆか 金メダル
2023年　世界選手権 団体総合 金メダル／種目別ゆか 銀メダル
2023年　FIG体操ワールドカップで新技を成功させ、
国際体操連盟から新技「ミナミ」と認定された。

一般社団法人　盛岡青年会議所　2024年度理事長

●2024年度理事長あいさつ・理事紹介
●2024年度年間事業計画

本広報誌は、インターネットからも閲覧できます。▶

対談

金メダリストと描く、活力の循環を生み出し、挑戦の輪を広げることができる社会

体操選手
南 一輝

一般社団法人盛岡青年会議所
第72代理事長
山内 圭介

地域から世界に挑戦すること 金メダルと新技「ミナミ」

山内理事長（以下 山内）：盛岡青年会議所は「明るい豊かな社会」を目指し運動を展開し、地域をより良くしていくために活動を行っています。2024年度は「活力の循環を生み挑戦の輪を広げよう～ひとが共に寄り添い前向きに生きることができる社会～」というスローガンを掲げています。南選手と対談を行うのは、体操の世界選手権で活躍するなど、岩手の地から世界で輝いている人物で、広報誌の読者に活力を与えられると思ったからです。どうぞよろしくお願いします。まずは、南選手が普段どのような活動を行っているか教えてください。

南選手（以下 南）：よろしくお願いします。私は、岩手県雫石町のエムズスポーツクラブに所属しています。体操選手としてトレーニングをしながら、子供たちに体操のレッスンを行っています。高校まで山口県の下関国際高校で体操をしていて、高校3年生のインターハイで種目別のゆかで優勝したのがきっかけで、仙台大学の鈴木良太監督に声をかけていただきました。大学の卒業時に体操を続けるために進路を悩んだのですが、松村俊輔さんが仙台大学の体操部のOBというご縁があってエムズスポーツクラブに所属することになり、雫石町に来ることになりました。

山内：最初に世界選手権の金メダルおめでとうございます。

そして、先日ニュースで南選手の技が公式に認定されたと発表されていました。このような輝かしい結果を残すまでには色々な苦労とか、壁にぶつかったりすることもあったと思います。体操をやっていて大変だったところってどんなところがありますか。そして、金メダルを取った瞬間というのはどのような

気持ちでしたか。

南：世界選手権では、久々に世界一を取れました。金メダルを取ることが最大の目標だったので、嬉しい気持ちが大きいです。体操の練習って柔軟など結構地味なのですが、練習中に痛いとか怖いとか思うこともあるので、そういうのが僕の中ではきつかったし、苦しかったです。体操の技はA難度からI難度まであるのですが、今回認定された「ミナミ」という技はその中でのH難度で、ゆかだと4つしかない大技になります。現在、試合でやったのは僕だけなので、自分の名前が付きました。体操は国際大会で最初にその技をやった人の名前が付くので、一生残ります。自分の得意なことを生かして体操をやってきましたが、それの最終形態が「ミナミ」という技なのかなと思います。

山内：この「ミナミ」という技を他の選手や子供たちが目指していくということですよね。金メダルももちろんですが、自分の名前が技名になるってすごい事ですよね。

子供たちが夢に向かって踏み出すために必要なこと

山内：私は、地域に住む子供たちが夢に向かって新たな一歩を踏み出せる環境が大切だと思っています。南選手の活躍で子供たちに希望を与えていると思います。自分も南選手みたいになりたいという憧れや、南選手が頑張っている姿を見て、夢へ踏み出していこうと挑戦する人がどんどん増えていったらいいなと思っています。南選手はレッスンなどで子供たちと関わることが多いと思いますが、子供たちが夢に向かって踏み出していくためにはどのようなことが大切だと思いますか。

南：その子が興味を持ったものが何であっても、諦めないことが大事だと思います。諦めるとその先がなくなってしまいます。諦めても次に興味を持ったことや目標を見つけるのならいいのですが、次の目標がなく諦めるのは良くないと思っていて、自分も挫けそうになることがありますが、諦めなかったから今につながりました。夢に向かっていくには、諦めそうになっても、もう少し頑張ってみるっていうのが大事かなと思っています。

山内：私はサッカーを幼少期からやってきましたが、高校時代の怪我で選手としては夢を諦めざるを得ない状況になりました。それでも、サッカーに携わりたいという気持ちは消えなくて、サッカーを諦めないで指導者という立場で、20年近く指導をやっています。最初に思い描いていた選手という形ではないですが、サッカーを諦めなくて本当に良かったと思っています。

子供たちへの指導という面でいうと、まずは、子供たちにスポーツの楽しさを伝えていきたいと思っています。苦しいことばかりだと、なかなか子供たちも持続しないと思います。南選手が子供たちにレッスンする時は、自分が練習に励むのとはちょっと違うのではないでしょうか。どういう心がけで指導されていますか。

南：自分の練習は本当に突き詰めてやっているので、指導で子供たちの元気さに触れると、リフレッシュできるし、体操の楽しさを実感します。なので、すごくいい時間だなと思っています。自分の体操のスタイルは、試合でも楽しんで競技するスタイルなので、体操の楽しさを子供たちに伝えられるように心がけています。でも、自分の言葉と子供たちの言葉の感覚ってやっぱり違うので、コミュニケーションのところが難しいです。自分が思っている伝わり方と子供たちの感じ取り方が全然違います。

山内：私も子供たちと接する時は、意図を伝わりやすくするために、子供の年代に合わせて言葉を選んでいます。子供の個性や性格によっても違いますよね。同じ言葉を伝えてもすぐに理解してくれる子となかなか理解してくれない子がいるので、一人ひとりに合わせた指導の仕方に私も難しさを感じています。でも、それを大人がうまく伝えることが、子供たちの可能性を広げますし、そういった工夫で子供たちが夢に向かって踏み出せるようになると思うので、根気強く続けていきたいです。南選手は、地域の子供たちを指導していく上でどのように育ってほしいですか。

南：やっぱり夢を持つことが大事だと思います。自分が将来なりたいものを見つけてもらって、それにちょっとでも近づけるような子供になってほしい。自分も指導を諦めないので、その上で子供たちが楽しめるっていうのが一番大事かなと思っています。

山内：ありがとうございます。私のサッカークラブでも子供たちへ体操教室を開催しています。体操は、文字通り体を操るものなので、体操で身体の動かし方を学ぶと様々な競技に活かせます。姿勢やバランス感覚など普段の生活にも活きるので、子供たちの成長にとって非常に良いものですよね。

人が助け合うことで挑戦する勇気が生まれる

山内：私は人が何かに挑戦をする時に、挑戦を支えてくれる人がいることや、人の温かみを感じられれば挑戦する勇気が生まれると思っています。南選手が、岩手に来て約1年経過したと思いますが、急に誰も知らない土地に来ることになって、辛かったとか大変だったと思ったことはありましたか。

南：岩手に住んでみて、人が温かいなっていうことをすごく感じています。日々、色々な人にサポートしてもらっているので、自分は岩手の人はすごく温かいなと思っています。特に今のところは困ったことはないです。本当にみんなが助けてくれます。

山内：ありがとうございます。そう言っていただけると私も嬉しいです。協力してくれる人たちに南選手が頑張る姿を見せたり、大会で結果を残すことで、今度は南選手から希望や活力を与えているのではないでしょうか。お話を聞いて南選手を起点に、地域に活力の循環を起こせているように感じました。実際に住んでみて岩手の良い所はありましたか。

南：僕はそばが好きなので、本当にそばが美味しいなって思っています。あと麺類が好きなので、冷麺もすごく美味しくてここは良いところだな、住みやすいなって（笑）

まだ、わんこそばをやったことがないので、わんこそばはやりたいと思っています。大変って聞きますが、チャレンジしてみたいです。

山内：わんこそば、盛岡冷麺、盛岡じゃじゃ麺は盛岡三大麺と呼ばれていて、確かに麺類がおいしい地域ですね。

岩手の文化なのでぜひ、わんこそばにチャレンジしてみてください。

自分自身が地域で活躍することが、その地域で夢が叶えられる証明になる

山内：盛岡市に限りませんが、地方は人口減少や人口流出という大きな課題を抱えていて、子どもの数も少なくなってきています。それでも子供たちが、この地域に住み暮らしたいと思えるようにするためには、色々な希望や活力を子供たちに与えていく必要があります。南選手は、このような課題がある地域を盛り上げるためには何が必要と考えますか。

南：自分のことになってしまいますが、関東や関西の大きい都市に行かなくても、地方でも世界で結果が残せるんだということを自分が証明できればと思っています。子供たちにも地方でも頑張れば自分みたいに世界で活躍できるという希望を持たせることが自分の仕事なのかなと思っていて、希望を与えて、子供たちをサポートすることが大事だと思っています。地方で結果を出すっていうのは、少し難しいところもありますが、それが僕にとっての地域貢献だと思うので。

山内：世界選手権で金メダルを取った選手が、子供たちと関わり続けることによって、都会じゃなくても夢をかなえられる証明になるというのは、まさにその通りですよね。そこに地方で生きる子供たちの希望が生まれてくると思います。それは、南選手やスポーツに限らなくて、地方に住む大人たちがこの場所で輝いているように見えることが、子供たちにとって一番の希望や活力になるのではないでしょうか。私は、地域で輝く人を増やすには、人々が支えあって、前向きに生きる人を増やすことが必要だと思っていますが、お話を聞いて南選手のように、誰かの憧れになれる人物がいることも地域を元気にしていく上で大切なことだと思いました。地方で結果を出すのは少し難しいところもあるとお話されましたが、そこに関してはどのように思っていますか。

南：関東や関西の大きい都市は、情報がたくさんあると思うし、色々な人がいて色々なやり方を学べるので、子供たちにとっても上達しやすい環境だと思います。地方では、情報が限られてくるので、誰かに情報や方法を持ってきてもらうことが大事になると思います。それは自分やコーチの仕事だと思っていますが、都会や世界から色々な情報を持って帰ってきてクラブに貢献できれば、子供たちもより成長できると思っています。

山内：確かに、ＩＣＴ（情報通信技術）が発達していますが、都会と地方の情報量の差というものは依然としてありますね。専門性の高いものや、スポーツのように実際に見て体験するものに関しては特にそうです。私は情報を交換できる仲間の存在に助けられています。同じような志を持つ仲間など様々な人と接点を持つことで、自ずと必要な情報が集まってくることが多いです。情報でも人と人の繋がりが大事だと思っています。最後に世界選手権の金メダルを取った中で次の目標と長期ビジョンでの夢があればお聞かせください。

南：まずは、パリオリンピックが控えているので出場して、団体で金メダルを持って帰ってきたいと思います。そして自分はゆかのスペシャリストとして行くので、ゆかでも金メダルを取りたいです。今は跳馬にもチャレンジしていて、跳馬でもメダルが取れるくらい自分が成長しないといけないと思っているので、個人と団体で金メダル２つ、跳馬でもメダルを持って帰ってくるというのが今の目標です。

長期ビジョンでの夢は、地方から自分の後に続くような選手や、日本を代表するような選手を育てること、というか、そうなっていくきっかけになればいいなと思っています。あとは、様々な人との巡り合わせがなかったら自分はここでやってなかったかもしれないので、人との縁に感謝しています。それを大事にしていきたいと思っています。

山内：対談ありがとうございました。これからも子供たちや地域市民に活力を与えて、市民が新たな挑戦をしていけるような起点になっていただければと思います。そうすれば、私たちが目指す明るい豊かな社会に近づいていけると思います。お話を聞いて私たちも南選手のように地域で輝き、市民に夢や希望を与えられる存在になっていきたいと思いました。本日はありがとうございました。

2024年度 委員長・委員会紹介

会員拡大委員会

委員長　福田 和晃

会社名：KING'SSALON岩手盛岡店
趣　味：サウナ、フットサル、ゴルフ

私たちは、社会課題の解決に向けて、自らが活動に積極的になり、自分自身の強みや弱みを知り、多様な価値観の中でリーダーとして成長することを目指しながら、会員の拡大をしていきます。

国際社会創造委員会

委員長　小田島 賢太郎

会社名：株式会社小田島アクティ
趣　味：サウナ、ゴルフ、美食巡り

私たちは国際的な視野を身につけ、様々な問題に対して何が必要か自身で考え自主的に行動できるよう個人や企業に前向きな変化を促し、持続可能な社会の実現を目指します。

まちの未来創造委員会

委員長　髙見 謙輔

会社名：株式会社広田薬品
趣　味：食べること、旅行、サウナ

私たちは、多様な個性や価値観が出会う機会を創出し、お互いに寄り添い理解を深め合うことで、すべてのひとが共生できる社会の実現を目指します。

次世代育成委員会

委員長　内山 佳奈子

会社名：一般社団法人不動産終活支援機構
趣　味：料理・アウトドア・お酒

私たちは、全ての子供たちにより多くの機会を提供し、自らが挑戦する姿を示すことで、未知なる時代を生き抜く力をもった次世代の育成に寄与します。

わんぱく相撲構想推進委員会

委員長　牛渡 一王

会社名：株式会社ホーム建設
趣　味：サッカー、キャンプ、麻雀

私たちは、わんぱく相撲を通じてまちに住み暮らす人々へ夢や感動と希望を与え、前向きに人が挑戦できる機会を提供し、活力で溢れるまちを目指します。

広報戦略委員会

委員長　田村 光宏

会社名：株式会社田清
趣　味：映画、旅行

私たちは、積極的に広報活動をすることで事業の成功をバックアップし、市民からの共感を得て、一人ひとりが共に寄り添い前向きに生きる社会を目指します。

活力の循環を生み挑戦の輪を広げよう

CONECTING 2024

―ひとが共に寄り添い前向きに生きるために―

JCI Morioka　Junior Chamber International Morioka

第72代理事長
山内 圭介

日頃より盛岡青年会議所の活動にご理解を賜り御礼申し上げます。さて、2024年度を迎え、当会議所は新体制のもと活動がスタートいたしました。今年度は「活力の循環を生み挑戦の輪を広げよう～ひとが共に寄り添い前向きに生きるために～」をスローガンに掲げ、明るい豊かな社会の実現に向け運動を展開して参ります。

私は、2014年に盛岡青年会議所へ入会して以来、多くの諸先輩方や歴代理事長の方々の背中を見てきました。先輩達の姿勢や取り組みに触れることで、私は彼らに対する憧れと尊敬の念を深め、JC活動への情熱を育む機会となり、多くの経験から自己成長の機会となりました。学生時代に県外で生活した経験があるからこそ、もりおかの魅力や地域の人々の温かさをより一層感じることができています。もりおかの魅力や人々の優しさに触れることで、私は地域への愛着を深め、それを活かして地域の発展に貢献したいという思いが強くなりました。

もりおかは随所に歴史的な建造物と文化が融合した街並みに風情があるとともに、祭りや市が賑わい、少し足を延ばすと雄大な自然が広がります。豊かな自然環境がもりおかの文化や住まう人々の生活を育み、ひとの交流がまちに活気を与えています。この地に住む人々は自然の恩恵に感謝を忘れず、そして他者を思いやる心を有しています。過去から紡がれてきた文化と意思は、まちに息づくコミュニティによって脈々と次代へ受け継がれていきます。コミュニティはひとの繋がりによって形成され、ICTの急速な進化によって世代や地域の枠を超えた交流が可能となり、その役割は多様化しています。幅広く且つ即座に交流が可能なインターネット上での繋がりと、関わるひとの共感を得やすい直接的な交流による繋がりの双方によって、まちに住み暮らす人々の交流がより活発となりコミュニティに賑わいが生まれます。この賑わいは、新たな交流の呼び水としてまちの活性化の一翼を担います。コミュニティの輪が広がっていくことにより、もりおかはひとの繋がりに溢れる魅力あるまちになります。

私が思い描く「明るい豊かな社会」とは、ひとが共に寄り添いながら生きることができる社会です。ひとは社会の中で繋がりが分断された時に孤独を感じ、生きることに希望がもてなくなりますが、他者が寄り添い支えることによって、孤独感から解放されます。そして互いの想いに共感し合い繋がりが強くなっていくことによって、前向きな感情も芽生えてきます。その前向きな感情こそが自身の夢を描き新たな一歩を踏み出そうとする想いとなり、挑戦の始まりとなるのです。挑戦していく過程で困難な壁にぶつかる時もありますが、他者の支えや後押しによって乗り越えた時にひとの優しさや思いやりを感じることができ、ひとの温かみが新たに挑戦するひとを支えようとする感情を芽生えさせます。そうすることによって、活力の循環が生まれ挑戦の輪が広がります。ひとが共に寄り添いながら生きることは、自分が支えられていると同時に、誰かの支えにもなっており、互いの想いに共感し合うことにより、前向きなひとが溢れる地域となり、明るい豊かな社会が実現します。

盛岡青年会議所は、会員一人ひとりが能動的に活動し、まちに活力の循環を生み挑戦の輪を広げながらより良い社会、まちづくりに尽力して参る所存でございます。変わらぬご指導、ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

年間事業計画

1月例会 新年交賀会

来場者に新年のご挨拶とご支援、ご協力への感謝の意をお伝えいたします。

2月例会 異業種交流会

参加した方々が人脈を作り、盛岡青年会議所へ興味を持っていただける交流会を行います。

3月例会 国際社会創造事業

国際的な交流を通じ、世界共通課題に対して当事者意識を持つための事業を行います。

4月例会 まちの未来創造事業

体験を通じてもりおかの魅力を再認識することで、まちを活性化する事業を行います。

5月例会 会員拡大事業

盛岡青年会議所の理念を伝えて入会者を増やすための事業を行います。

6月例会 第36回わんぱく相撲盛岡場所

子供たちが向上心と思いやりの心を育むことができる相撲大会を開催いたします。

7月例会 次世代育成事業

子供たちが新しい体験をして、楽しみながら成長できる事業を行います。

8月例会 第47回盛岡さんさ踊り

盛岡さんさ踊りの楽しさと魅力を実践し表現します。

9月例会 出向者連絡会議

出向者の経験を共有することで、他の会員の成長機会となる連絡会議を行います。

10月例会 OB交流会

OB会員にご支援への謝意をお伝えし、現役会員との関係を深めるために交流会を行います。

11月例会 活動報告例会

一年間の活動の総括を行い、次年度の更なる発展につなげます。

12月例会 卒業式

卒業生にこれまでの感謝と祝意をお伝えし、卒業生の想いを継承していきます。

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

JCI Junior Chamber International Morioka

一般社団法人 盛岡青年会議所

2024年度 入会案内書

JC（Junior Chamber＝青年会議所）とは　～明るい豊かな社会の実現～

JCは『修練』『奉仕』『友情』という三信条のもと、『明るい豊かな社会』の実現を理想とし、世界各国で活動しています。JCには品格のある青年であれば、人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。また、JCの理事長をはじめすべての任期は原則的に単年度制であり、１年ごとに様々な役職を経験することで、会員は豊富なトレーニングの機会や実戦経験を積むことができます。つまり、日常の活動の場を通して個々の能力をより良く開発し、さらにはまちの成長に繋がり『明るい豊かな社会』を築きあげるため市民意識変革運動を推進する団体、それがJCです。

JCを通して、得られる機会

ビジネス　異業種交流、マネージメント能力の向上、同業者との情報交換・連携

地域社会　地域の経済・環境・子供の未来に重点をおいた建設的な事業の企画と設営

個人　コミュニケーションスキル・リーダーシップ能力の向上、時間管理、人間関係構築、創造性の育成

国際　国際プロジェクトの経験、世界および姉妹JCメンバー・他国の人々との交流

一般社団法人 盛岡青年会議所 2024年度会員名簿

赤坂俊介	㈱ホワイトベース
阿部周平	㈲内丸ビル
石井優宇	㈱日本デスコ
伊藤英佑	㈱盛岡総合ビルメンテナンス
岩角慎太郎	名鉄観光サービス盛岡支店
牛渡一王	㈱ホーム建設
内沢達也	うちざわ登記測量事務所
内山佳奈子	（一社）不動産終活支援機構
小田島賢太郎	㈱小田島アクティ
小野寺数馬	ブルーアドバイザーズ㈱
小野寺竜	㈱白ゆり
加藤巧寛	加藤総合企画㈱
菊地佳小里	㈱兼平製麺所
木津川隼己	プルデンシャル生命保険㈱
倉橋瑞季	小料理屋　蓮乃
小岩泰武	合同会社 RESTELLA
越場慎文	桜心警備保障㈱
齊藤大輝	㈱三協メディケア
坂本敏也	㈱Ｃｈａｒｉｓ
坂本雄太郎	㈱坂本屋
作山智彦	さくやま司法書士事務所
笹川亮輔	笹川登記・測量事務所
佐々木天晃	ソニー生命保険㈱
佐々木昭雄	㈱花兵衛本店
佐々木文也	㈱ LIG
佐藤志学	株式会社シリウス EHC
佐藤陽一	2WAY ㈱
佐野忠敬	ソニー生命保険㈱
下河原伸	㈱ FP ホームサービス
杉澤伸洋	㈱ヒラトヤ
鈴木亮	鈴木法律事務所
鷲見保博	㈱博扇堂クリーニングセンター
髙梨光昭	㈱ Side Links
髙橋敬太	髙橋けいた事務所
高橋康介	高橋こうすけ事務所
髙橋凌	㈱アプローチ
髙見謙輔	㈱広田薬品
田口輝	㈲ JJ プランニング
田中洋希	（福）岩手県社会福祉事業団
田端結	ジブラルタ生命保険㈱
田村光宏	㈱田清
照井淳史	㈱岩手ホテルアンドリゾート
土井康平	㈱いわてアスリートクラブ
鳥居さゆみ	岩手トヨタ自動車㈱
中嶋政裕	ピーロート・ジャパン盛岡営業所
中村文哉	㈱いわてアスリートクラブ
南郷徳英	㈱インベストエイト
錦織亜希子	㈱ mast
波紫聖矢	㈱齊藤興業
晴山敬俊	東皋石材㈲
福田和晃	ブルーアドバイザーズ㈱
藤倉雅和	ブルーアドバイザーズ㈱
伏見武	スターダクト㈱
藤村慶太	藤村慶太土地家屋調査士事務所
藤原勇介	東北物産㈱
藤原良行	㈱川村鮮魚店
北條宏	㈱リスクバスターズ総合保険事務所
舛澤佑太	㈱ mast
松浦直人	昭和レンタリース盛岡㈱
三浦滉大	㈱齊藤興業
三浦崇	㈱カネマン
宮慧	㈲アイドカ
宮川雅好	ジブラルタ生命保険㈱
宮澤貴明	ナチュラルコム㈱
宮野洵弥	㈱東北工商
村上千尋	住友生命紫波支店
村山出	ユニオン広研㈱
森達貴	㈲シューズモリ
山内圭介	㈱カヴァーロ
山口雄司	日産プリンス岩手販売㈱
横澤羽馬	令和産業㈱
米内紘正	米内ひろまさ事務所
米内美穂	㈱真珠苑ホールディングス

メンバー紹介 ～盛岡青年会議所とリーダーとは～

Question
1 本人が考えるリーダー像とは　2 JCで学んだこと
3 JCと仕事でリーダーの経験から学んだこと、活かせたこと
4 リーダーになるために必要なこと、気を付けたこと

小野寺　数馬　Kazuma Onodera

1目指すべき指針を明確にすること、またそれに向かって自らが挑戦するすることで、共感を生み出すことができる人だと思います。2会社と違って利害関係がないからこそ、対話をとことんしなければ目指すべき方向や自分の考えを理解してもらうことの難しさを経験することができました。お互いを理解するためには、自分も含めて人間性を受け入れ、相手を尊重することの大切さを学べました。3自らが先頭に立ち行動するのか、共に行動するのか、サポートをするのかなど、自分が担う役割によって、求められるリーダーが異なることを学べました。4辛いことや苦しいことがあっても決して自分一人で立ち向かっているわけではなく、そこには仲間や家族の支えがあることを忘れないことだと思います。

米内　紘正　Hiromasa Yonai

1強烈なトップダウンの時代ではなくなってきたことで、51：49 で割れてる議題をどのようにまとめていくかという問題に直面します。そのような時に事前の調整やコンセンサスがとれることが大切だと考えます。2同年代、他の業種業界の方と交流できることによって、社会の変化や、違う価値観を知れることができます。JC の委員会や会議における合意形成のやり方は JC で学べることの一つだと思います。3多種多様な同年代と交流し様々な価値観や視点を取り入れることによって、どこから課題を見つけて、解決する方法を具現化していくのかを考えることに活かせています。4会議などでいきなり議題を出すのではなく、関係する人たちに前もって伝えておき皆を巻き込むことで、チームワークを作ることが大切だと思います。

村上　千尋　Chihiro Murakami

1リーダーとして大切なことは、どのような仕事を依頼したら相手が自己成長できるか常に考えて行動できる人、そして成長するたの意義や目的を事前に相手に伝え、依頼が押し付けにならないように、配慮することが大切だと思います。2様々な事業で多くの方の前で司会、プレゼンをすることがあり、事前の準備や、当日どのように話したら伝わるかを相手目線で学ぶことができました。3目の前のことだけではなく、視野を広げ、物事の一歩先を常に考えながら動くことを学びました。そうすることで、組織として最大限の結果を得ることができると思います。4人や、物事を先入観なしに見ることができて、個性や価値観を共感できる力が必要だと思います。その人の個性や能力を見つけて成長させていければと思います。

髙橋　凌　Ryo Takahashi

1自分のやれる事に全力になり、出来ない部分を恥と思わず、助けてもらうような人間性に溢れた人だと思います。2 JC では、何かお願いをする時には、始めにしっかりと方向性を示すことが大切だと学びました。また、やる事に想いが乗っかっている事が大事だと思います。想いがなければ誰も動いてくれないことを学びました。仕事では、なぜ仕事をするのか・お客様はなぜそれを望んでいるのかなど背景を考えるようになりました。3人に動いてもらうにはどのようにすればよいか、そのために、伝える力を身に付けることができました。4自分の気持ちを強く持ち、鮮明に未来を描く事と、自ら行動する主体性が必要だと思います。

事業所紹介 ～盛岡青年会議所ってどんなところ～

ご入会までの流れ

入会資格	①年齢 **20 歳から満 39 歳まで**　②盛岡広域圏に自宅または会社のある方 ③青年会議所の趣旨に賛同して頂ける方
入会申込	①入会申込書をご記入のうえ、**証明写真２枚**（カラー５㎝×５㎝・男性はスーツ着用・女性は正装）と共に提出 ②理事またはJC在籍歴２年以上の正会員２名の推薦
入会金と会費	①**仮会員費：10,000円／月**　②**入会金**（正会員として正式に入会を認められた時）**：30,000円** ③**年会費：120,000円**（分割可）
正会員承認までのSTEP	仮会員の期間に　**①理事長面接　②例会（月１回開催する例会に３回出席）　③委員会訪問（３委員会以上）** **④オリエンテーション１回出席**　①～④の条件を全てクリアして頂き、理事会承認を経て正会員承認となります。

入会申込 → 常任理事会 → 理事会承認 → 仮会員スタート → 例会 例会 例会（理事長面接出席／委員会訪問（３委員会以上）／オリエンテーション１回出席） → 常任理事会 → 理事会承認 → 正会員スタート

JCI Junior Chamber International Morioka
一般社団法人　盛岡青年会議所
〒020-0024　盛岡市菜園2丁目6-6 スクエアテラス盛岡ビル3F
TEL 019-651-3778　FAX 019-654-4476
https://www.moriokajc.org/　盛岡JC　検索
今すぐ、アクセス！

[発行]一般社団法人 盛岡青年会議所　〒020-0024 盛岡市菜園2丁目6-6 スクエアテラス盛岡ビル3F　TEL 019-651-3778　FAX 019-654-4476